第 494 回　企業会計基準委員会議事概要

I.　日　時　　2023 年 1 月 17 日（火）　13 時 30 分～16 時

II. 場　所　　財務会計基準機構 会議室

III. 議　題

（審議事項）

(1) 国際的な税制改革に関する IAS 第 12 号への修正案への対応

(2) グローバル・ミニマム課税に関する改正法人税法への対応

(3) リースに関する会計基準の開発

(4) 金融資産の減損に関する会計基準の開発

本企業会計基準委員会は、新型コロナウイルス感染症への対応として、一般の傍聴は Zoom ウェビナーを利用して実施した。

IV. 議事概要

（審議事項）

(1) 国際的な税制改革に関する IAS 第 12 号への修正案への対応

山口常勤委員及び花澤専門研究員より、2023 年 1 月に公表された公開草案「国際的な税制改革－第 2 の柱モデルルール（IAS 第 12 号の修正案）」の内容と国際的な意見発信の機会での ASBJ の意見発信案について説明がなされ、審議が行われた。

(2) グローバル・ミニマム課税に関する改正法人税法への対応

中條常勤委員及び加藤専門研究員より、グローバル・ミニマム課税に関する法人税法の改正が 2023 年 3 月 31 日までに国会において成立した場合を想定し、その成立日以後に決算日を迎える企業の会計処理についての対応の必要性の有無について説明がなされ、審議が行われた。また、仮に対応を図るとした場合、公表する実務対応報告公開草案「グローバル・ミニマム課税に対応する法人税法の改正に係る税効果会計の適用に関する当面の取扱い（案）」の文案（「コメントの募集及び本公開草案の概要」の文案を含む。）について説明がなされ、審議が行われた。審議の結果、可能であれば、次回の委員会において公開草案の公表承認に関する審議を行いたい旨が説明された。

(3) リースに関する会計基準の開発

川西委員長、牧野アシスタント・ディレクター及び村瀬アシスタント・ディレクターより、借地権の取扱い、企業会計基準公開草案（企業会計基準第 13 号の改正案）「リースに関する会計基準（案）」（本文）の文案及びリース会計基準等の改正に伴い改正又は修正が必要となる可能性がある次に示す基準等の改正案について説明がなされ、審議が行われた。

① 企業会計基準第 20 号「賃貸等不動産の時価等の開示に関する会計基準」

② 企業会計基準適用指針第 23 号「賃貸等不動産の時価等の開示に関する会計基準の適用指針」

③ 業種別監査委員会報告第 19 号「リース業における金融商品会計基準適用に関する当面

財務会計基準機構の Web サイトに掲載した情報は、著作権法及び国際著作権条約をはじめ、その他の無体財産権に関する法律並びに条約によって保護されています。許可なく複写・転載等を行うことはこれらの法律により禁じられています。

の会計上及び監査上の取扱い」

④ 企業会計基準第 18 号「資産除去債務に関する会計基準」

⑤ 企業会計基準適用指針第 13 号「関連当事者の開示に関する会計基準の適用指針」

⑥ 企業会計基準適用指針第 19 号「金融商品の時価等の開示に関する適用指針」

⑦ 実務対応報告第 35 号「公共施設等運営事業における運営権者の会計処理等に関する実務上の取扱い」

(4) 金融資産の減損に関する会計基準の開発

紙谷副委員長、伊藤専門研究員及び山本専門研究員より、ステップ 2 を採用する金融機関における貸付金の測定に関する論点への対応、及びステップ 3 における満期保有目的の債券及びその他有価証券に分類される債券に対する予想信用損失の適用について説明がなされ、第 193 回金融商品専門委員会（2023 年 1 月 12 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

以　上

財務会計基準機構の Web サイトに掲載した情報は、著作権法及び国際著作権条約をはじめ、その他の無体財産権に関する法律並びに条約によって保護されています。許可なく複写・転載等を行うことはこれらの法律により禁じられています。